

人口減少に耐えうる未来のために 不断の改革で 持続可能な行財政運営を！

市来 隼 ※江澤 由 岡田 安弘
甲斐 隆志 木本 祐 吉田 稔弘
※は発言者

新型コロナ支援策 今後の展開は

議員 新型コロナ支援策については、これまでの取り組みを検証した上で、効果的で必要とされる適所、特に、雇用関連への影響、収入減や就業悪化、失業に対する支援が必要と考えますが、今後の展開をお聞ぎします。

市長 本市では、これま

で市独自の各種施策を幅広くきめ細かに実施してきました。令和4年度は、全国でも類を見ないプレミアム率150%の「地元のお店応援券」の第3弾を6月から、第4弾を年末に発行し、市民・事業者を更に力強く支援するなど、市内経済の回復につながる施策を推進していきます。

高架下スポーツ施設 周辺地域への配慮は

議員 新名神高速道路の高架下を利用したスポーツ施設は、ニーズや話題性のある種目、充実した整備を要望します。周辺地域に配慮した対策について、見解を伺います。

市長 オリンピック等若者を中心に人気が高まった都市型スポーツなど、新たなスポーツの拠点施設となるよう検討を進め、多くの利用者が見込める魅力ある施設とするとともに、地



▲高架下を利用したスポーツ施設の設置の検討を進めていく新名神高速道路整備予定地（令和3年9月撮影）

域に配慮した施設となるよう、引き続き整備方針の検討に取り組みます。

新型コロナワクチン接種 小児接種への対応は

議員 5歳から11歳の新型コロナワクチン接種が始まるに当たり、副反応に対する相談体制・医療体制の構築等が必要ですが、見解を伺います。

市長 小児接種においては、発症予防等のメリットと副反応等のデメリットを本人と保護者が十分理解し、

接種前・接種後にきめ細かな対応が必要とされることから、本市では、ホームページ等による情報提供に加え、小児科医療機関を中心に接種を進める予定です。副反応に関する相談体制や副反応が出た場合は、大阪府や地域の医療機関と連携・協力し、対応します。

学校空調設備等を整備し 安全・安心の確保を

議員 子どもの安全・安心確保のため、学校の空調設備の早期整備と体育館の更新等の計画的な取り組みが必要ですが、防災対策も含め教育現場での危機管理のビジョンを伺います。

市長 学習環境の確保のため、更新時期を迎えた普通教室等の空調機器更新と未設置の特別教室への新設、体育館の空調機器の全校への設置に向け取り組みます。また、学校施設は地域住民の避難所の役割もあるため、施設の耐震化等、防災機能の充実にも取り組んでいま

す。今後も児童生徒の快適な学習環境を確保し、防災等の視点も考慮しながら安全・安心な学校施設の整備に努めます。

人口減少の局面 周辺地域との連携は

議員 本市には、今後の発展はもとより、周辺地域をけん引する中心的な役割も果たしてほしいと考えますが、人口減少の局面による統治機構の在り方、周辺地域との連携や協力について、見解を伺います。

市長 本市は平成15年に中核市に移行し、大阪府が目指す中核市並みの基礎自治体に相当する機能を有していますが、今後ますます厳しい行財政運営が見込まれる中、広域連携の推進は、事務事業の効率化を図る有効な手法の一つであると認識しています。引き続き、市民サービスの向上や事務の効率化の視点で広域連携に取り組んでいきます。